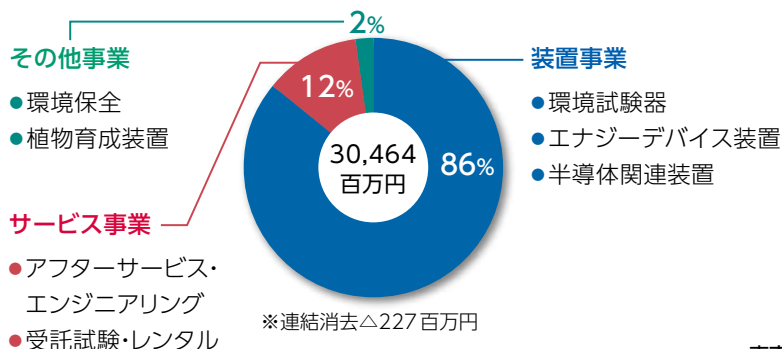
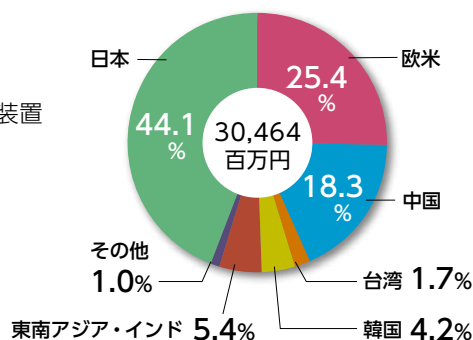


事業セグメント別概況

事業セグメント別売上高構成比

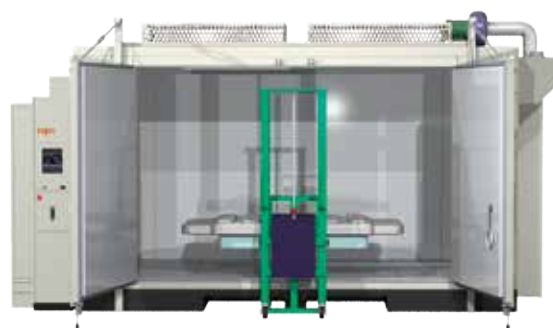


地域別売上高構成比

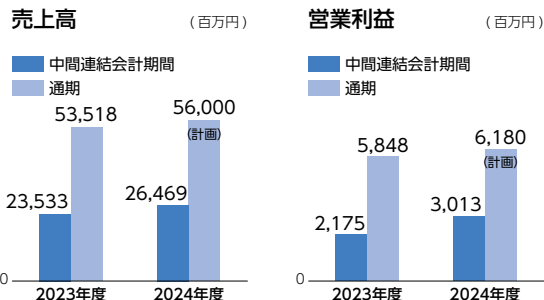


装置事業

環境試験器については、国内市場では、汎用性の高い標準製品の受注高は前年同期並みとなりましたが、売上高は増加しました。カスタム製品は自動車関連を中心に好調に推移し、受注高・売上高ともに増加しました。海外市場では、受注高は主に中国、韓国、欧州において増加しました。売上高は北米、東南アジア、台湾が増加したものの、欧州が減少し前年同期並みとなりました。エナジーデバイス装置については、受注高は主に国内で大型案件のあった前年同期比で減少しましたが、売上高は国内および北米向け装置の売上計上により大幅に増加しました。半導体関連装置については、受注高はサーバー関連の大型案件の受注により前年同期比で大幅に増加したものの、売上高はメモリ関連の投資抑制の影響を受け、大幅に減少しました。装置事業全体では、売上高は12.5%増加し、営業利益は販管費が増加したものの増収および原価率改善により38.5%増加しました。



車載用バッテリーパックの
充放電試験用 恒温室ウォークインチャンバー

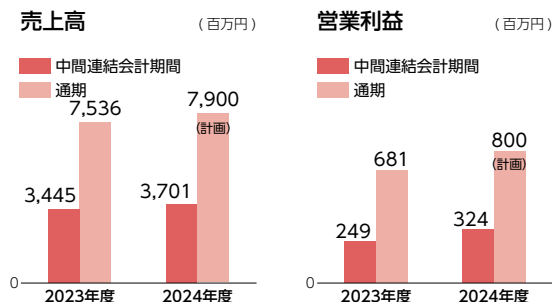


サービス事業

アフターサービス・エンジニアリングについては、予防保全・修理サービスとともに堅調に推移し、前年同期比で受注高・売上高ともに増加しました。受託試験・レンタルについては、車載用バッテリーを中心に受託試験が好調に推移し、受注高・売上高ともに増加しました。サービス事業全体では、売上高は7.4%増加し、営業利益は増収および受託試験の原価率改善により、30.3%増加しました。



新試験所「あいちバッテリー安全認証センター」イメージパース
(2025年2月、愛知県常滑市に開設予定)



その他事業

環境保全事業および植物育成装置事業を中心とするその他事業では、水辺づくりや屋上緑化などが堅調に推移し、前年同期比で受注高は23.2%増加し、売上高は9.6%増加しました。しかしながら、利益面については前年同期比で改善したものの31百万円の営業損失となりました。



「トカゲのおうち」をつくる生物多様性保全イベントを支援
イオンモール常滑 (愛知県常滑市)

